

(有)遠藤建設

事務所:前橋市粕川町新屋337 TEL.027-285-4704 FAX.027-285-3275
工場:前橋市粕川町新屋642-1
URL▶<http://www.e-house.co.jp/endo-kensetsu/> E-mail▶endou.k-ken@dream.jp
建設業許可群馬県知事(般-28)第12336号



得意分野

- 伝統工法
- 職人技
- 純和風
- 豪邸
- 自然素材
- 和モダン

子育て世代にお勧め 高度な職人技が光る和風住宅



代表取締役 一級建築士
遠藤 健一

いぶし瓦に化粧垂木、左官塗りの外壁が美しい和モダンの平屋の住まい。長く延びた軒屋根は、5寸角のヒノキの柱がしっかりと支えている。30代の施主の依頼で建てた写真の家は、本格的な純和風建築を得意とする遠藤建設ならではの重厚感あふれる見事な仕上がりだ。

室内も漆喰や珪藻土の塗り壁と、ヒノキやスギ、ナラなど無垢の木を適材適所に使用し、木の香りが心地よい空間が広がる。美しい化粧柱や銘木の一枚板を用いた造作家具など、伝統的な職人技が随所に光り、誰もが一眼で惚れてしまうほど。

「和風建築=高価というイメージが強いようです

が、決してそんなことはありません」と遠藤健一社長。若い人でも手が届くように工夫を凝らし、現代のライフスタイルに合わせた高気密・高断熱、優れた省エネ性、生活動線や収納などを考えた和モダン住宅の提供に力を入れている。

もちろん、本格派を好む人には、正統的な日本建築の技術を駆使した純和風の住まいづくりにも腕を振るう。匠として知られた先代の下で修業を積み、2人の若き職人とともに年間数棟を、丁寧に時間をかけて築き上げる。

大量生産ではできないスローハウジングの「本物志向の家」、選び抜いた「こだわりの素材」、墨付け・

手刻み・組み立てなどの「伝統的建築技術」など、同社の特徴を挙げたら枚挙にいとまがない。建築界において、いまや一目置かれる存在だ。

腕を見込まれてのリフォーム注文にも、遠藤社長は快く応じている。内外装や屋根の修理など内容は多岐にわたるが、ここでも丁寧でしっかりとした仕事ぶりがユーザーの心を捉えている。



■ LDK



■ 玄関ホール



■ 寝室



■ テラス



いぶし瓦に化粧垂木、左官塗りの外壁がマッチして、重厚感のある美しい仕上がりの和モダン住宅。室内は漆喰や珪藻土の塗り壁に無垢の木をふんだんに使用。気密性や断熱性にも優れており、夏涼しく冬暖かな快適で心地よい空間が広がる。